

令和7年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	日本風景街道「良寛も歩いた弥彦浪漫の道」広報事業	事業経緯	継続	実施体制	協力	担当所属	新潟支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業		事業区分	調査、資料収集	

1. 事業目的

国土文化の再興の一助となることを目的とする「日本風景街道」は、全国で147ルートが登録されている。その一つ、「良寛も歩いた弥彦浪漫の道」は越後一宮彌彦神社をはじめとする地域資源豊かな弥彦村内を活動エリアとし、地域活性化、地域の文化・歴史の紹介に通じる取り組みとして町並みを利用したイベント等を行っている。

本事業は、弥彦村内の公衆トイレや駐車場、四季の魅力を伝える散策周遊ルートを、旅行者へわかりやすく伝えるツールを作成し、弥彦観光をより快適なものにすることで、地域の活性化と振興に資する。

2. 事業実施体制

主催：弥彦浪漫の道パートナーシップ、弥彦観光協会、弥彦村
 協力：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

- ◆「良寛も歩いた弥彦浪漫の道」広報事業(広報ツールの印刷・配布)
- ・まちあるきパンフレット『てくてく弥彦』(風景街道ロゴ入り) 34,000部
- ・ポスター 1,510部
- ・チラシ 30,000枚
- ・配布先：弥彦村役場、観光案内所、旅館、その他観光施設

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

平成17年から、弥彦としての特色・個性である歴史、文化、自然を活かしたまちづくりで魅力ある観光地を目指し活動している。WiFiスポットの整備や各種広報活動等、継続的に弥彦観光を発展させる活動を行っている。

本事業を通じ、弥彦まちあるきの利便性が高まり、地域の魅力が新たに・あらためて発見されることでリピーターの増加につながることを期待される。また、多くの方の目にふれることで「日本風景街道」「良寛も歩いた弥彦浪漫の道」のブランド力が高まる。インバウンドの広まりを受け、英語版も制作している。



弥彦まちあるきパンフレット『てくてく弥彦』

